

古河五小 便い

あかるく すなおな 五小の子

令和3年9月1日（水） 第5号 古河市立古河第五小学校

古河五小公認キャラクター

ごしよりん & ごしよ丸

令和3年度の2学期が始まります。コロナウィルス感染症の拡大により、オンライン授業を基本として学校教育活動をスタートします。オンラインでの授業等様々な工夫を凝らしながら「コロナウィルスに負けない」「学びを止めない」方策を巡らせていこうと職員一同頑張っております。いろいろとご不便、ご面倒をかけるかと思いますが、五小の子どもたちが元気に明るく学校生活が送れるようご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

※9月の予定表ですが、緊急事態宣言を受け、予定の中止、変更等があるかと思ひます。随時学校からの連絡で確認をお願い致します。

月	火	水	木	金	土	日
8 / 30 夏季休業日 作品課題提出	31 夏季休業日（終） 作品課題提出	9 / 1 第2学期始業式 オンライン授業準備期間 作品課題提出	2 オンライン授業準備期間 作品課題提出	3 オンライン授業準備期間	4	5 県知事選挙
6 オンライン授業	7	8 所長・人事課長訪問	9	10	11	12
13	14	15	16 3,4年生遠足（大洗方面） 延期	17	18	19
20 敬老の日	21	22	23 秋分の日	24 特別支援教育集合指導訪問	25	26
27	28 全校朝会	29 1,2年生遠足（宇都宮科学館）	30 委員会・クラブなし	10 / 1	2	3
4 5年生宿泊学習	5 5年生宿泊学習 （7:30～）校外学習（1,2年生）	6 創立記念日	7 委員会	8 PTA研修視察	9	10

古河五小 学校評価アンケート【児童・保護者・教職員】

前期結果

令和3年9月

※学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。
今後の学校教育活動に生かしてまいります。

※グラフの値は四捨五入表示です。

※前年度との差(向上→○, やや低下→△, 大きく低下→●)

No.1 楽しく生活		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、学校が楽しい。	児童	76.1%	17.9%	5.1%	0.9%	3.7	○
お子さんは、楽しく学校に通っている。	保護者	69.0%	23.9%	7.1%	0.0%	3.6	—
児童にとって、学校が楽しくなるように努力している。	職員	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	3.8	△

楽しく生活

児童: 76% (よくあてはまる), 18% (ややあてはまる), 5% (あまりあてはまらない), 1% (まったくあてはまらない)

保護者: 69% (よくあてはまる), 24% (ややあてはまる), 7% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

職員: 75% (よくあてはまる), 25% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

◇約94%の児童が学校が楽しいと答えています。職員の生活・学習が楽しくなるよう努力をしてきた成果であると考えますが、6%（約7名）の児童が学校が楽しいとは言いきれない現状があるようです。これまで以上に児童一人一人に目を向け、全員が楽しいと言われるようにするためにも日々の指導の工夫や支援をしてまいります。

No.2 なかよく生活

わたしは、友達となかよく生活している。

お子さんは、友達となかよく生活できている。

学級（学校）の児童は、人間関係が良好である。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	70.9%	21.4%	5.1%	2.6%	3.6	—
保護者	保護者	66.4%	28.3%	3.5%	1.8%	3.6	—
職員	職員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	○

なかよく生活

児童: 71% (よくあてはまる), 21% (ややあてはまる), 5% (あまりあてはまらない), 3% (まったくあてはまらない)

保護者: 66% (よくあてはまる), 28% (ややあてはまる), 4% (あまりあてはまらない), 2% (まったくあてはまらない)

職員: 50% (よくあてはまる), 50% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

◇児童の回答で「よくあてはまる」「あてはまる」で92.3%となっています。日々の学校生活の中で仲のよい友人にとどまらず、他の級友に対しても仲良くしようとする意識があると考えられます。児童のよりよい人間関係づくりのために、教育活動全体を通して「互いのよさを認め合う」学級経営の充実を図ってまいります。

No.3 おもいやり

わたしは、友達の気持ちを考えながら行動している。

お子さんは、相手の気持ちを考えながらの行動ができている。

相手の気持ちを考えながら行動するよう指導している。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	62.4%	32.5%	2.6%	2.6%	3.5	—
保護者	保護者	42.5%	48.7%	8.8%	0.0%	3.3	—
職員	職員	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	3.8	○

おもいやり

児童: 62% (よくあてはまる), 32% (ややあてはまる), 3% (あまりあてはまらない), 3% (まったくあてはまらない)

保護者: 42% (よくあてはまる), 49% (ややあてはまる), 9% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

職員: 81% (よくあてはまる), 19% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

◇「おもいやり」に対して、保護者と教師・児童の意識に相違があります。保護者の我が子に対するの見る目が厳しいようです。児童は成長と共に自分の思いに変化が現れ、時には自分の主張を優先させることから周囲とぶつかり合うこともありますので、一人一人に目を向けた支援をしてまいります。

No.4 あいさつ

わたしは、自分から大きな声であいさつしている。

お子さんは、あいさつがきちんとできている。

あいさつなど基本的生活習慣の指導に努力している。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	54.7%	30.8%	12.0%	2.6%	3.4	—
保護者	保護者	44.2%	44.2%	8.8%	2.7%	3.3	—
職員	職員	81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	3.8	△

あいさつ

児童: 55% (よくあてはまる), 31% (ややあてはまる), 12% (あまりあてはまらない), 3% (まったくあてはまらない)

保護者: 44% (よくあてはまる), 44% (ややあてはまる), 9% (あまりあてはまらない), 3% (まったくあてはまらない)

職員: 81% (よくあてはまる), 19% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

◇全体的に「よくあてはまる」が低い傾向にあります。五小の子どもたちの一つの特徴です。今後も家庭や地域の方と連携しながら、どんな時でも誰に対しても自分から笑顔で元気なあいさつができるように、学校全体で取り組んでまいります。

No.5 相談

わたしは、困った時に先生に相談している。

先生は、家庭との連絡や相談に適切に対応している。

児童や保護者の話に真剣に耳を傾けている。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	47.9%	34.2%	11.1%	6.8%	3.2	—
保護者	保護者	48.7%	46.0%	3.5%	1.8%	3.4	—
職員	職員	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	3.9	—

相談

児童: 48% (よくあてはまる), 34% (ややあてはまる), 11% (あまりあてはまらない), 7% (まったくあてはまらない)

保護者: 49% (よくあてはまる), 46% (ややあてはまる), 4% (あまりあてはまらない), 2% (まったくあてはまらない)

職員: 88% (よくあてはまる), 13% (ややあてはまる), 0% (あまりあてはまらない), 0% (まったくあてはまらない)

◇職員と児童・保護者との「よくあてはまる」の回答に差が見受けられました。一つ一つの報告や相談に、より一層丁寧に、真摯に向き合い、信頼関係の構築、向上に努めまいります。

No.6 公共心

わたしは、学校のものを大切に、きれいにそうじをしている。

清掃活動にきちんと取り組むなど公共心が育ってきている。

清掃活動やボランティア活動にすすんで取り組むよう指導している。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	79.5%	18.8%	0.9%	0.9%	3.8	—
保護者	保護者	46.4%	42.7%	10.9%	0.0%	3.4	○
職員	職員	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	3.7	○

◇「よくあてはまる」と答えた職員・児童の割合が8割弱ですが、保護者・職員の割合が低めとなっています。新しい形式の学校清掃が始まり子供たちは感謝の気持ちをもって取り組んでいます。今後も清掃やボランティア活動の機会を増やし、達成感を味わう体験の充実化を図ってまいります。

No.7 安全 No.8 感染症対策

わたしは、学校の中で安全に生活できている。

学校は、児童や学校の安全のために努力している。

教室や担当場所の安全に努力している。

学校は、感染症対策に努力している。

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
児童	児童	71.8%	23.1%	3.4%	1.7%	3.7	○
保護者	保護者	61.1%	37.2%	1.8%	0.0%	3.6	△
職員	職員	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	3.9	○
保護者	保護者	39.3%	42.0%	17.9%	0.9%	3.6	—

◇今年度は、交通安全教室、引き渡し避難訓練を実施することができました。保護者の記述回答では登下校の見守りに感謝するコメントが多くありました。また、今年度のコロナウィルス感染症対策について、日々状況や対応の仕方が変化してきています。学校も「新しい生活様式」等を元に臨機応変にウィルス対策を行ってまいります。

No.9 関係づくり		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
先生は、わたしの話をきちんと聞いてくれる。	児童	78.6%	16.2%	4.3%	0.9%	3.7	－
学校は、児童一人一人を大切にしている。	保護者	61.1%	34.5%	3.5%	0.9%	3.6	－
児童一人一人を大切に、人間関係づくりに努めている。	職員	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	3.9	－
◇職員は「よくあてはまる」が高い数値となりました。一方保護者は「まったくあてはまらない」、「あまりあてはまらない」が５％となっています。また、児童については「よくあてはまる」の回答が高い一方、「まったくあてはまらない」、「あまりあてはまらない」が５％となりました。一人一人への対応を丁寧に続けてまいります。							
No.10 学級集団		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしの学級は、みんな仲よくまとまっている。	児童	53.0%	37.6%	6.0%	3.4%	3.3	△
先生は、仲よくまとまった学級づくりに努めている。	保護者	53.2%	42.3%	3.6%	0.9%	3.5	－
(自分の、出授業の)学級は、みんな仲よくまとまっている。	職員	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	3.5	○
学級集団 児童 保護者 職員 53% 53% 50% 38% 42% 50% 6% 4% 0% 3% 1% 0% ■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない							
◇全体的に満足している状況ではありますが、児童と保護者の回答が昨年度より下がっており、児童の「全くあてはまらない」「あまりあてはまらない」が９％（１１人）となっています。学級集団づくりは学級経営の要であり、一人一人が学級の一員としての自覚を持って生活する必要があります。充実した学級経営、学年経営が求められるので日々意識しながら指導を行ってまいります。							
No.11 交通安全		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、通学班できちんと並んで登下校している。	児童	70.9%	21.4%	3.4%	4.3%	3.6	－
お子さんは、交通ルールを守り、安全に登下校している。	保護者	60.7%	35.7%	3.6%	0.0%	3.6	－
毎日、交通安全について話をしている。	職員	73.3%	26.7%	0.0%	0.0%	3.7	○
◇今年度は交通安全教室（１、３学年）を実施することができました。三者ともほぼ「よくあてはまる」「ややあてはまる」の回答になっていますが、命に関わることなので、日々の交通安全指導や随時登下校時の指導を積極的に行ってまいります。							
No.12 分かる授業		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、毎日授業の内容がわかっている。	児童	57.3%	39.3%	2.6%	0.9%	3.5	－
お子さんは、授業がわかりやすいと話している。	保護者	36.7%	45.0%	16.5%	1.8%	3.2	－
授業をわかりやすく、わかるまで教えるよう努力している。	職員	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	3.8	○
分かる授業 児童 保護者 職員 57% 37% 80% 39% 45% 20% 3% 17% 0% 1% 2% 0% ■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない							
◇児童・保護者の「よくあてはまる」「あてはまる」との回答は約８割以上でした。しかし、約２割の保護者が「まよくあてはまらない」「あまりあてはまらない」と回答しています。学力向上に対して継続した支援や授業の改善が求められ、そのことが保護者からの評価にもつながると考えられます。随時児童の実態に合った教材研究や単元構成作成等を進め「分かる授業」を目指してまいります。							
No.13 発表		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、授業中よく発表している。	児童	28.2%	39.3%	25.6%	6.8%	2.9	－
お子さんは、上手に話を伝えられるようになってきている。	保護者	42.9%	42.9%	14.3%	0.0%	3.3	－
どの児童も発表しやすいように配慮している。	職員	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	3.6	○
◇「あてはまらない」「あまりあてはまらない」と回答した児童の割合が昨年度に引き続き、全体の３割強を占めました。これも「あいさつ」と同様、五小の児童の特徴です。授業では発表する子としない子の二極化にならないように、どの児童にも発表する場を意図的に継続的に設定し、自分の考えをしっかりと相手に伝えられる児童を育ててまいります。							
No.14 つなぎ言葉		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、授業中に発表をする時、つなぎ言葉を使うようにしている。	児童	35.9%	35.9%	20.5%	7.7%	3.0	－
お子さんの家庭での話し言葉に成長が感じられる。	保護者	51.3%	37.2%	11.5%	0.0%	3.4	○
児童がつなぎ言葉を積極的に使うように指導している。	職員	26.7%	66.7%	6.7%	0.0%	3.2	△
◇「つなぎ言葉」は五小が継続して取り組んでいる研究課題の一つです。職員のつなぎ言葉の指導が大きく関わっています。今後も授業中だけでなくふだんの学校生活でも意識して使えるように指導していく必要があります。「発表」の項目にもつながるので、まず全職員で積極的に指導できるよう研修を積んでいきたい。と思います。							
No.15 読書		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、たくさん本を読むようにしている。	児童	44.4%	31.6%	18.8%	5.1%	3.2	○
お子さんは、進んで本を読んでいる。	保護者	32.4%	36.9%	24.3%	6.3%	3.0	○
読書に関する児童の関心を高め、たくさん本を読ませている。	職員	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	3.6	○
◇今年度もコロナ禍ではあるが、昨年度とは異なり、読書の推進が少しずつ進んでいるように感じます。コロナ禍に対応した新しい生活様式が進んできているので、今後学校生活内でさらに読書の機会を大切に、定着を図っていききたいと思います。							
No.16 朝ごはん No.17 早寝・早起き		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、毎日朝ごはんをきちんと食べている。	児童	88.0%	10.3%	0.0%	1.7%	3.9	－
お子さんは、毎日きちんと朝ごはんをとっている。	保護者	80.4%	16.1%	3.6%	0.0%	3.8	－
朝ごはんの大切さを継続して指導している。	職員	53.3%	46.7%	0.0%	0.0%	3.5	○
お子さんは、毎日早寝・早起きができている。	保護者	39.3%	42.0%	17.9%	0.9%	3.7	－
◇朝ご飯については児童・保護者の概ね良好な結果です。しかし、保護者の「あまりあてはまらない」回答が３.６％あります。また、早寝・早起きについては２割弱が「あてはまらない」との結果となりました。前回よりは改善しつつありますが、望ましい生活習慣づくりのために家庭と連携を図りながら、今後も個別に対応していききたいと思います。							

No.18 外遊び		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、休み時間は外で元気に遊んでいる。	児童	58.1%	24.8%	12.0%	5.1%	3.4	△
お子さんは、外遊びやスポーツ活動など、運動の機会が多い。	保護者	32.1%	31.3%	33.0%	3.6%	2.9	－
外で元気に遊ぶように声をかけている。	職員	68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	3.7	－
◇今年度もコロナ禍の影響が大きく出ていると思われます。今後も元気に外で遊ぶことができるように、感染症予防対策を取りながら工夫した活動ができるように指導まいります。尚、体調面心理面で理由で室内で過ごすことも安心してできるように、今までどおり分担して進めていきます。							
No.19 環境美化		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、五小がきれいながっこうだと思う。	児童	69.2%	22.2%	6.8%	1.7%	3.6	－
学校は、校内外の環境美化に積極的に取り組んでいる。	保護者	48.6%	36.0%	15.3%	0.0%	3.4	－
◇昨年度と同様に全体的に概ね良好な結果です。ただ本年度も、PTA奉仕作業が実施できない状況です。校舎・設備等の老朽化が進む中でも、「きれいな学校」をどう維持していくかを児童・保護者と考えながら実践してまいります。							
No.20 情報発信		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	平均	前回との差
わたしは、連絡帳やプリントを必ず家の人に見せている。	児童	60.7%	29.1%	6.0%	4.3%	3.5	△
学校は、家庭や地域への情報提供を積極的に行っている。	保護者	54.5%	38.2%	6.4%	0.9%	3.5	○
家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	職員	56.3%	43.8%	0.0%	0.0%	3.6	△
◇昨年と比べ「よくあてはまる」と回答した保護者の割合は４％ほど上昇しています。また９割以上が肯定的である。記述回答にもホームページ等へのプラス評価が多く見られました。今後も学校のできごとや生活の様子について、積極的に保護者・地域への情報提供を行ってまいります。							
No.21 ホームページ		毎日	時々	何回か	見ていない	平均	前回との差
五小のホームページをどのくらい見ているか。	保護者	32.4%	49.1%	18.5%	0.0%	3.1	－
	職員	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%	3.2	△
ホームページ 保護者 職員 32% 40% 49% 40% 19% 20% 0% 0% ■毎日見ている ■時々見ている ■何回か見た ■見ていない							
◇令和３年度１学期までのアクセス数のべ件数が１００万件を突破しました。一日平均約８００件以上になっています。保護者や地域、本校関係者のみならず、多くの方への情報発信となっており、本校の考え方や取り組みをアピールするツールとして欠かせません。							

お子さんの成長を感じられたこと（４～６月）＜要約＞

○進級したことにより、自分でできることが前より増えてきた。
○１日の様子やお友達、先生のこと、自分の気持ち等を言葉で表すことがとても上手になった。
○自分で企画を立てて、宿題や勉強をする姿に成長を感じた。
○放課後の時間の使い方が上手くなった。自分で予定を立てて実行するようになった。
○委員会をとても楽しそうに話してくれる。責任を持つことの大切さを感じているようだ。
○友達の気持ちと自分の気持ちが同じではなくてもよしとしている。友達の意見を受け入れることができています。
○上級生らしく、下の学年の子を気にかける様子が見られるようになった。
○授業参観の際、発表が以前よりもはっきりと大きい声で分かりやすくできるようになったと感じました。
○将来についてより具体的に考えられるようになりました。

半年後、お子さんにはどんな成長をしてほしい？＜要約＞

○ものを大切に、人を大切に、やさしさなどをもう少し成長してほしい。
○勉強で分からないことがあってもあきらめず、自分で努力をし、頑張ろうと思うよう成長してほしい。
○自分に自信を持ち、積極的に発表発言できるようになってほしい。
○自分の周りで起きていることにも目を向け、いろいろな感じ取って動けるようになってほしい。
○PTOに応じた振る舞いに方について、常にできなくても意識するようになれば良い。
○目標をもって毎日の生活を送ってほしい。
○人の気持ちを考えて行動できるようになってほしい。自主性も育てほしい。

要望や気になる点（項目のみ）

○保護者との連絡について

○体育の授業について

○学童（児童クラブ）について

○五小HPについて

○授業参観について

○市内陸上記録会について

○教科書等の持ち帰りについて

○登下校について

○宿題・自学の出し方について

○虫除け網戸設置について

保護者の皆さんからの記述回答

ご協力ありがとうございました。

